

# サステナビリティレポート 2022

Sustainability Report 2022





## 安全で快適な都市を創造する それがアーバネットグループです

当社は1997年に設計事務所からスタートし、今年(2022年)7月に創業25周年を迎えたマンションデベロッパーです。そのビジネスの根幹は、都心・駅徒歩10分以内という好立地に他社と差別化した高品質なマンションを建築し、実際に住む方に家賃以上の高い満足感を得てもらうことにあります。マンションは20年、30年とその場所に存在し続けるものです。立地、外観、ユーザーニーズ、収納等にこだわった長く愛されるマンションを開発することこそが、マンションデベロッパーが目指す真のサステナビリティだと考えています。

そこに、近年の気候変動等の社会課題への対応をビジネスとして取り込み、ZEHマンションの建設などを推し進め、社会や経済の構造変化に柔軟に対処することで、企業として持続的な成長を図りたいと考えております。

ステークホルダーの皆様におかれましては、このような当社の取り組みをご理解いただき、今後ともより一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

株式会社アーバネットコーポレーション  
代表取締役社長 服部 信治

## サステナビリティ 基本方針

私たちアーバネットグループは、「人々の安全で快適な『暮らし』の提案を行い、豊かで健全な社会の実現を目指します」という企業理念のもと、サステナビリティ経営に取り組んで収益に結びつけ、事業活動を通じて、持続的な成長を目指します。当社グループは持続可能な社会の実現に貢献するために、以下の基本的な取り組み方針を定め、企業価値の向上を目指します。

### 1. 事業を通じたサステナビリティへの取り組み

事業活動を通じて環境をはじめ、貧困等の社会問題や、文化・芸術活動等の社会貢献活動に取り組めます。

### 2. ステークホルダーとの関係強化

お客様、取引先、株主、投資家、従業員、地域社会など全てのステークホルダーとの双方向のコミュニケーションを通じて関係性を強化し、事業活動を通じて当社らしい価値を創造し、持続可能な社会の実現に取り組めます。

### 3. 社会からの信頼の確立

コンプライアンスを遵守し、理想の住まいを開発・提供するとともに、経営基盤を強化し、持続的な経済の発展に貢献することで、社会から高い信頼を得る経営に取り組めます。

以上

2021年11月18日 制定

## 企業理念

アーバネットコーポレーションは人々の安全で快適な「暮らし」の提案を行い、豊かで健全な社会の実現を目指します。

## 経営指針

**顧客志向**  
顧客満足度を高めることを第一に考え、株主と従業員の幸せを追求します。

**独創志向**  
「暮らし」の提案を通して、社会が必要とする技術革新と自社だけの特色を創造し強化します。

**共生志向**  
企業と企業、人と人とのネットワークを大切に、互いに成長し共生することを経営の目的とします。

## URBANET BASIC MISSION

- B** RIDGE | 私たちは企業と企業、人と人、情報と情報、そして現在と未来の架け橋になります。
- A** CTION | 私たちは失敗を恐れず成功する姿をイメージして積極的に行動します。
- S** KILL | 私たちは正確さとスピードをもって仕事に当たり、常に最良の結果を出せるように自分自身を磨きます。
- I** DEAL | 私たちは斬新な発想をもって美的で洗練された「理想の住まい」を全力で追求します。
- C** OMMUNICATION | 私たちは誠実かつ謙虚な気持ちで相手に接し、十分な意思疎通をはかり、確固たる信頼関係を築きます。

## サステナビリティへの取り組み

アーバネットグループは、企業理念に基づき、事業活動を通じて社会の課題解決に取り組んでいます。そこで、当社グループはサステナビリティへの取り組みの一環として、SDGsに関する4つの重点活動を定めて推進しております。



重点課題

### 環境等への取り組み

環境をはじめ、貧困等の社会的問題に取り組むとともに住み続けられる街づくりに貢献します。

### 理想の住まいの開発

都心のワンルームマンション開発・販売事業で長年蓄えてきたスキルとノウハウにより、安全で快適な住居を開発・提供することで、持続的な経済の発展に貢献します。

### 芸術、美術活動への取り組み

勉学に励む若手芸術家の発掘・支援・育成を実施することで、豊かで健全な社会の実現に貢献します。

### 魅力ある職場の実現

働きやすい職場環境の整備、従業員の健康増進、人材教育に努めております。魅力ある職場づくりを通じて、有為な人材を育成し、持続可能な社会の実現に貢献します。

主な取り組み事例

- アーバネット防災プログラムへの取り組みを通じた気候変動への対応 →P05 へ
- ZEH-M Oriented マンションの開発 →P07 へ
- 国連 UNHCR 協会等への寄付 →P13 上段へ

- 定期的な居住者アンケートの実施・分析を踏まえた居住スペースの絶えざる改善（単身者用の快適な浴室の開発、25 mタイプの1LDK間取り開発等） →P11 へ
- 美的で洗練されたモノトーンの外観マンション →P12 下段へ

- 若手芸術家の支援、発掘のため、美術・芸術を学ぶ学生限定の立体アートコンペ (AAC) の開催を 21年継続実施 →P12 上段へ
- 当社開発マンションのエントランスホールに展示する立体アート作品を若手芸術家から購入

- 「健康経営優良法人 2022」認定 →P13 下段へ
- 女性管理職の登用
- 各種 研修体制の充実
- 新型コロナワクチン職域接種の実施 →P13 下段へ

対応するSDGs

1 貧困をなくそう

11 住み続けられるまちづくりを

12 つくる責任 つかう責任

13 気候変動に具体的な対策を

3 すべての人に健康と福祉を

11 住み続けられるまちづくりを

13 気候変動に具体的な対策を

17 パートナースHIPで目標を達成しよう

4 質の高い教育をみんなに

17 パートナースHIPで目標を達成しよう

3 すべての人に健康と福祉を

4 質の高い教育をみんなに

5 ジェンダー平等を実現しよう

8 働きがいも経済成長も

ESG分類

E

S

S

S

## アーバネット 防災プログラム (台風対策)

2019年、観測史上初めて首都圏を直撃した台風第15号・第19号の激甚災害により、マンション住民は窓ガラスの破損・浸水・停電等の被害を受けました。そこで、2020年1月、当社開発の投資用ワンルームマンションに台風対策を取り入れた「アーバネット防災プログラム」を策定いたしました。2019年の台風被害から、強風対策、豪雨対策、停電対策の3点を強化しています。気候変動によって発生する台風等の防災対策は、SDGsの達成に貢献するものであります。

アジュールコート

### 停電対策

#### ▶ 停電時用 足下保安灯を常設 (専有部)

停電時に点灯する保安灯の採用  
 ー 周囲が暗くなるとナイトライトとして「電球色」で自動点灯  
 ー 停電すると同時に明るい「白色」で自動点灯  
 ー 非常時の懐中電灯として、コンセントから外して使用可能 (約20時間以上連続点灯)



ハンディホーム保安灯 (コンセント設置タイプ) (パナソニック㈱)

#### ▶ 停電時の備品対策

共用部1階に防災倉庫を作り、備品を設置



チャージオ (㈱クマザキエム)

簡易トイレ (社会福祉法人東京コロニー)

### 豪雨対策

#### ▶ 雨水侵入対策の強化 (共有部)

基本計画時にハザードマップを確認し、浸水エリア (50cm以上) の場合、簡易設置型止水板を設置 (防災倉庫に保管)

#### ▶ 浸水時に放流できない雨水を一時的に地下ピットに貯留するシステムの採用



Boxwall (NOAQ)

防災倉庫

地下ピット

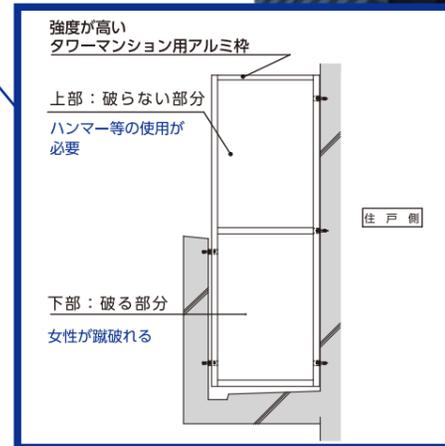
### 強風対策

#### ▶ 避難隔壁板 及び 隔枠の強化

地上20mを超えた部分 (8階以上) について、台風による強風で破損しないよう避難隔壁板の上部及び隔枠は、従来の仕様より強化し、隔壁板の下部は、非常用の脱出口のため、容易に破れる強度にとどめています。



8階以上 (高層階)



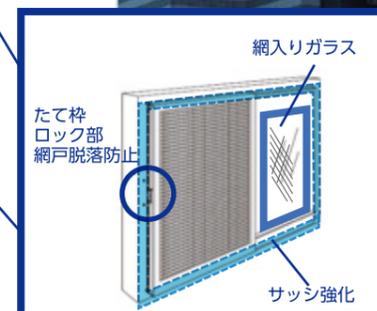
#### ▶ サッシの耐風圧性能の強化

東京は基準風速 34m/s ですが、鹿児島・銚子・高知の基準風速 38m/s に耐えられるサッシに仕様をアップ。

※基準風速とは、過去の台風の記録に基づいて計算した、50年に一度の大型台風の予想最大風速です。国土交通省が計算して、国土交通大臣が定めているものです。

#### ▶ ガラス及び網戸の飛散・脱落対策

- <ガラス> 防火設備で飛散防止フィルム貼りか、飛散脱落防止が期待できる網入りガラスを採用  
 ※下階にガラスが落ちる可能性がある場合
- <網戸> 可動網戸が強風時にはずれないように、たて枠ロックタイプ採用



特集 2

# 投資用ワンルームマンション初、ZEH-M (ゼッチ・マンション) の開発

政府は、2030年には、「新築される住宅・建築物についてZEH（ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス）基準の水準の省エネ性能が確保されること」を目指しています。当社グループはその政府目標に向けて、2021年12月、ZEH評価基準に適合する投資用（個人投資家向け）ワンルームマンションの開発に、業界で初めて（当社調べ）着手しました。

## (仮称) 氷川台プロジェクト — ZEH-M 第1号 —



所在地 東京都練馬区早宮  
 地積 694.40 m<sup>2</sup> (確認対象面積)  
 延床面積 1,220.10 m<sup>2</sup>  
 構造規模 鉄筋コンクリート造  
 地上4階建 36戸



開発スケジュール  
 2022年3月 「ZEH-M Oriented」 認証  
 2022年4月上旬 着工  
 2023年2月末 竣工・引渡（予定）

※当社は、2022年6月3日付でZEHデベロッパーに登録されました。ZEHデベロッパーとは、ZEH-Mの案件形成の中心的な役割を担うマンションデベロッパーやゼネコン等を登録し、広く公表する制度です。

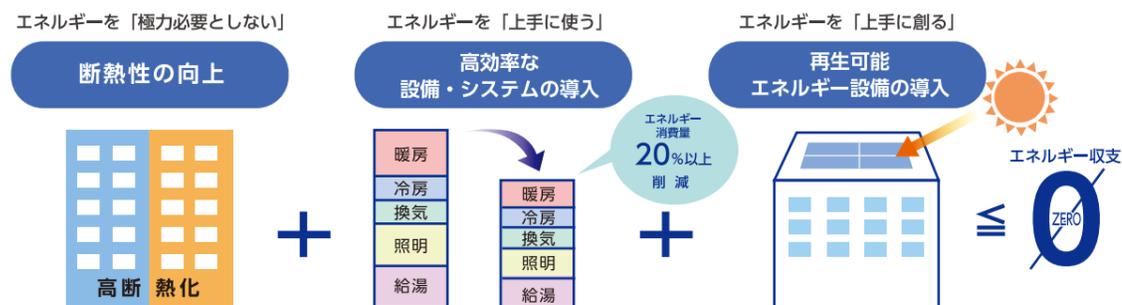


## ZEH-M に関する Q&A



### Q1. ZEH-M (ゼッチ・マンション) とは？

A1. 「省エネ」と「創エネ」によって年間で使うエネルギー量を減らすマンションまたは太陽光発電等で創るエネルギー量との差し引きで、概ねゼロ以下となる環境配慮型マンションを言います。



ZEH-Mの概要図 ※出典：経済産業省 資源エネルギー庁（集合住宅におけるZEHロードマップ検討委員会）



### Q2. ZEH-M Oriented とは？

A2. ZEH-Mの種類は、再エネ水準に応じて、「ZEH-M」、「Nearly ZEH-M」、「ZEH-M Ready」、「ZEH-M Oriented」の4つがあります。(仮称)氷川台プロジェクトは、再エネ規定がなく、太陽光パネルをのせる必要がない「ZEH-M Oriented」であり、省エネだけで一次エネルギー消費量を33%削減できるマンションです。

集合住宅におけるZEHの定義と目指すべき水準（住棟単位、東京都：6地域）

		ZEH-M	Nearly ZEH-M	ZEH-M Ready	ZEH-M Oriented
住棟 または 住宅用途 部分	外皮	右記「ZEH-M Oriented」と同じ			地域で定められた外皮基準：東京都（6地域、下表参照）は、0.6W/m <sup>2</sup> K相当以下全住戸でクリアすること
	一次エネルギー	右記「ZEH-M Oriented」と同じ			再生可能エネルギー等を除き20%以上減（共用部を含めた住棟での評価）
		再エネ含め100%減	再エネ含め75%減	再エネ含め50%減	再エネの規定なし

外皮平均熱貫流率（UA値）の基準

地域区分	1地域 (夕張等)	2地域 (札幌等)	3地域 (盛岡等)	4地域 (松本等)	5地域 (つくば等)	6地域 (東京等)	7地域 (鹿児島等)	8地域 (那覇等)
ZEH基準	0.40	0.40	0.50	0.60	0.60	0.60	0.60	-



### Q3. ZEH化するメリットは？

A3. 環境、経済性、快適性、災害対応（レジリエンス）、資産価値向上の5つのメリットが考えられます。

**環境**：消費エネルギーを減らすことにより、CO2削減に貢献します。

**経済性**：高い断熱性能や高効率設備の利用により、月々の光熱費を削減できます。

**快適・健康性**：高断熱の家は、室温を一定に保ちやすいので、快適な生活を送れるだけでなく、急激な温度変化で起こるヒートショックによる心筋梗塞等の事故を防ぐ効果があります。

**災害対応**：停電時は、太陽光発電や蓄電池を活用すれば電気の使用が可能です。また、断水時には高効率給湯設備（エコキュート等）のタンク内に貯めている水やお湯の使用が可能です。

**資産価値向上**：環境に対する意識の高まりから、省エネ効果の高い住宅は、資産価値が高く評価されています。将来的にZEH-Mが標準化されることから、今後も高い評価が期待できます。

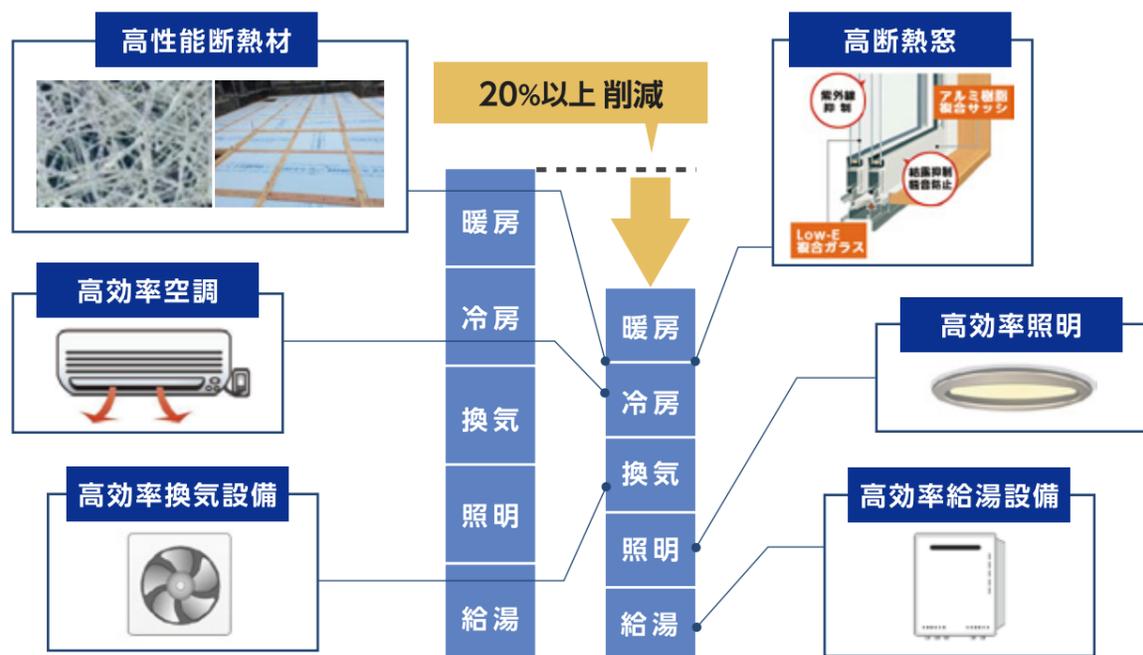


Q4. 今までのマンションとの違いは？

A4. ZEH-M仕様（省エネ基準比20%以上削減）のマンションにするために、設備を変更する必要があります。建設コストは、マンションの形や外壁の面積、戸数によって変動いたしますが、ワンルームマンションでは約45～55万円のコストアップとなります（2021年12月当社調べ）。

（仮称）氷川台プロジェクトは一戸あたり約50万円前後のコストアップとなります。

ZEH-M Oriented仕様の物件では、高性能断熱材や高断熱窓、高効率な設備を使用することで、年間で消費する住宅エネルギーを正味20%以上削減します。



出典：環境共創イニシアチブ（https://sii.or.jp/）「ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス実証事業 調査発表会 2016」



Q5. 光熱費は、どれくらい節約になる？

A5. 実際の光熱費は各世帯の使用状況により異なりますが、（仮称）氷川台プロジェクトで光熱費を試算したところ月約963円（内訳 電気523円、ガス440円）／戸が節約できる見込みです。年間約11,500円／戸の削減となる見込みです。

直近のエネルギー価格の上昇により、削減額は更に大きくなっています。

※各使用料金は総務省公表の34歳以下の勤労単身者の家計調査による。  
 ※各削減率はZEH-M Oriented仕様とした場合の第三者機関の試算による。

## ZEH-M化推進に向けた金融機関との協働

通常のマンションをZEH-M化するためには、設備変更による建設コストのアップは避けられません。（P.09「Q4. 今までのマンションとの違いは？」参照）当社はその対応策として、金融機関との協働による優遇金利設定を実現するとともに、販売会社とも協働し、（仮称）氷川台プロジェクトのZEH-M化費用の軽減に成功いたしました。

### 概要

（仮称）氷川台プロジェクトは、オリックス銀行株式会社及び、投資用ワンルームマンション販売会社の株式会社メイクスとの協働による開発です。当社がZEH-M仕様のマンションを設計・開発し、導入コストについて、金融面でオリックス銀行に、販売面でメイクスに一部負担・協力いただくスキームです。



オリックス銀行 代表取締役社長 錦織 雄一 当社 代表取締役社長 服部 信治 メイクス 常務取締役 佐藤 龍二

#### 当社（開発会社）

ZEH仕様マンション開発の調査・研究  
 ZEH-M Orientedに適用するための設計推進。導入コストの算定。導入後の電気代・ガス代の削減額の算定  
 金融機関に金利優遇の働きかけ

#### オリックス銀行（銀行）

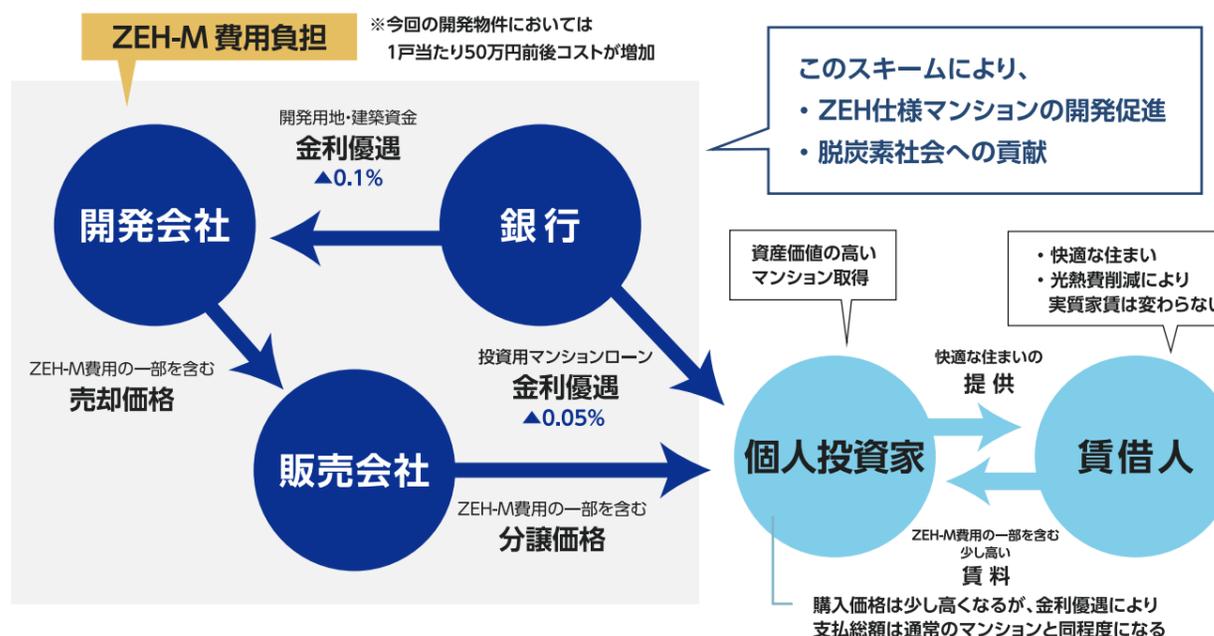
環境配慮型投資用不動産の普及のため、取引先であるマンションデベロッパーに働きかけ  
 →金利優遇を通じて取引先を支援

#### 当社とオリックス銀行による開発計画がスタート

#### メイクス（販売会社）

オリックス銀行の金利優遇により、個人投資家がZEH-M Orientedという資産価値の高い商品を月々のローンの支払額をあまり増やすことなく購入できることに賛同し、販売協力

### 3社協働スキーム



## 居住者アンケートの実施・継続

一般的には賃貸マンションの入居後のアンケートは、ほとんど実施されておりません。

しかし、当社では、当社開発マンションに住む居住者に対して、定期的にアンケートを実施し、実際に住んでわかる使いやすさと使いにくさをアンケートにより分析し、その分析結果を次の物件のものづくりに活かしております。

### 居住者アンケート 2022 の概要

アンケート実施期間：2021年12月～2022年1月

対象者：2018年～2021年に竣工した  
当社竣工物件の入居者 712名

回答者：256名（回答率 35.96%）

アンケート配布物件（一部）



AXAS 目白 アジュールコート    ブランドコンシェルジュ 大森本町II アジュールコート    メイクスデザイン入谷 アジュールコート

### アンケート結果

#### ■当社の強みが入居の決め手

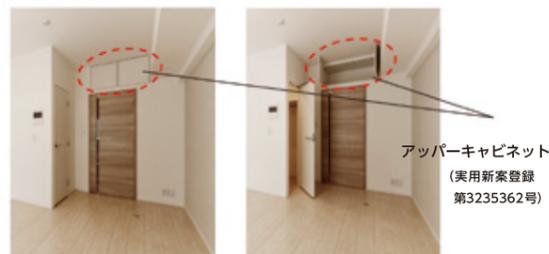
入居の決め手についての質問では、当社の強みである「収納」「駅からの距離（駅近）」が上位の回答となりました。また、入居後に快適と思うことや気に入っているものについても、「収納」「駅近」が上位の回答となっており、当社マンションに対する入居者の満足度が高い裏付けとなっております。

#### ■自社開発の浴槽「ユノバース」は高い人気

「ユノバース」は当社マンションにしか設置されていない、足が伸ばせる浴槽です。入居者に一般的なユニットバスとユノバースのどちらが良いか質問したところ、83%の方にユノバースがよいと回答いただきました。また、ユノバースがよいと回答いただいた方の約半数は家賃が 2,000 円程度アップしても構わないと回答しています。

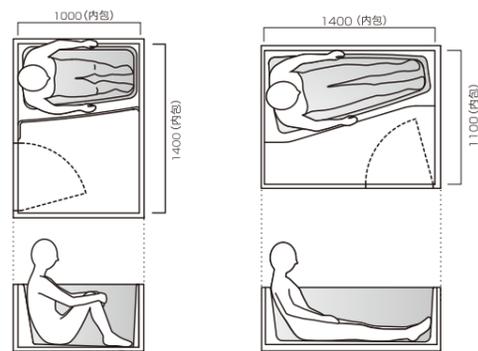
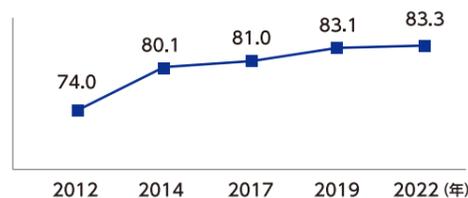
#### ■収納は「とても満足」、「満足」が回答の8割

現在お住まいのお部屋の収納量に満足しているか質問したところ、「とても満足」、「満足」が回答の約 80%となりました。満足度は年々増加しております。当社では、床面積を増やすことなく収納力をアップするための検討・改善を継続しており、デッドスペースを有効活用したアップーキャビネット等で大幅な収納スペースの拡大を実現しています。



#### ■マンションの満足度は過去最高

現在お住まいのマンションの満足度は何%か質問したところ、回答は平均 83.3%で、過去最高の満足度となりました。毎居居住者アンケートの結果を分析・検討し、住環境の改善を重ねた結果、満足度は年々上昇しております。



一般的なユニットバス

ユノバース

(意匠登録 第1360273号)  
(意匠登録 第1360445号)

## 学生限定立体アートコンペの継続

アート・ミーツ・アーキテクチャー・コンペティション

—ART MEETS ARCHITECTURE COMPETITION (AAC) 2021 開催—

AAC 公式サイト



AAC は当社開発マンションのエントランスホールに設置する立体アート作品を学生限定で募集する当社主催のコンペティションです。2001年に若手アーティストの発掘・支援・育成を目的としてスタートし、21回目の開催となりました。また、2019年より、AACの告知ポスターを募集する学生限定のポスターコンペも行っています。

### AAC2021 の概要

#### ■AAC2021 ポスターコンペ

募集内容：AAC2021の告知ポスター

募集期間：2021年1月6日～3月8日

審査会：2021年3月29日

応募総数：272点

賞：最優秀賞「get bigger」大橋 佐和子

（呉工業高等専門学校建築学科4年）

入選6点

審査員：古平 正義（アートディレクター、デザイナー）

ナカムラクニオ（「6次元」主宰、映像ディレクター）

服部 信治（主催会社 代表取締役社長）

#### ■立体アートコンペ AAC2021

募集内容：設置場所の空間を活かした立体アート作品

設置場所：「ステージグランデときわ台アジュールコート」のエントランスホール（東京都板橋区）

募集期間：2021年4月23日～6月28日

最終審査会・表彰式：2021年10月12日

応募総数：107点

賞：最優秀賞「power of flower」隈 楠（ウェイナン）

（京都市立芸術大学大学院 美術研究科 漆工領域）

入賞2点、入選7点

審査員：青木 淳（建築家、京都市美術館館長）

目[mé] 荒神明香 / 南川憲二（現代アートチーム）

小山 登美夫（小山登美夫ギャラリー株式会社 代表取締役社長）

服部 信治（主催会社 代表取締役社長）



◀ 最優秀賞作品 ▶



## 第12回 優良事業賞を受賞

2022年4月、(一社)全国住宅産業協会主催第12回優良事業表彰の中高層分譲住宅部門（中規模）において、当社開発の投資用マンション「ステージグランデときわ台アジュールコート」が優良事業賞を受賞いたしました。

### 主な受賞理由

#### ■高い採算性と、住みやすい間取りが評価

当初のワンルーム（25㎡）を主体とした事業計画から、コンパクト（35㎡）を主体とした企画に変更したことにより高い採算性を実現し、コンパクトの入居者としてDINKS層を想定し、広々とした住空間と住みやすさを追求した間取りの工夫を行ったことが主な受賞理由となりました。当社グループは、今後も投資効果が高く、デザイン・空間にこだわり抜いた自社ブランドのマンション開発に取り組んでまいります。



名称：ステージグランデときわ台アジュールコート  
所在地：東京都板橋区南常盤台一丁目  
構造規模：鉄筋コンクリート造 地上9階  
賃貸戸数：74戸  
竣工：2021年9月末

## 国連 UNHCR 協会を通じた難民支援

世界には、迫害、戦争、暴力のために故郷から逃れることを余儀なくされ、安心・安全な住居のない難民の方々があります。住まいに携わる当社は、この社会的問題解決に貢献するため、国連 UNHCR 協会を通じて、難民の方々へシェルター等の提供を目的とした寄付を継続して行っています。

### 2022 年度の難民寄付

#### ■ミャンマー避難民への寄付

2021 年 8 月、クーデター並びに新型コロナウイルス感染拡大により深刻な影響を受けているミャンマーの避難民の方々への支援として、100 万円の寄付を行いました。当社からの寄付金は、避難民の方々向けのテント、防水ビニールシートといった生活に必要なシェルター用品等に使われました。

#### ■ウクライナ難民緊急支援

2022 年 2 月 24 日に開始されたロシアのウクライナ侵攻により、現在も多くのウクライナ国民が安全を求めて周辺国へと渡り、難民となっています。このような状況をうけて、当社では、同年 3 月、ウクライナ難民の方々への緊急支援として、100 万円の寄付を行いました。



国連 UNHCR 協会  
川合 雅幸 事務局長

## 働きやすい職場環境の整備

ウイズコロナ、アフターコロナ時代において事業活動を継続していくためには、社員の健康管理が重要であることから、労働条件の見直し、メンタルヘルス対策など様々な取り組みを進めています。

### 2022 年度の取り組み

#### ■「健康経営優良法人 2022」認定

2022 年 3 月、当社は昨年度に引き続き、日本健康会議において「健康経営優良法人 2022 (中小規模法人部門)」に認定されました。当社では新型コロナウイルス感染症拡大防止に向けた取り組みとして、時差出勤・テレワークを採用するとともに、マスク・消毒薬等の備蓄、並びに職域接種等を行っています。コロナ禍の企業経営において、従業員の心と身体の健康管理が最重要課題と捉え、具体的な対策を講じることで「健康経営」を推進しております。



#### ■新型コロナワクチン職域接種

当社では、地域負担を軽減し、接種の加速化を図っていくため、新型コロナワクチンの職域接種を実施しました。対象者を当社グループ従業員とその家族、及び当社グループのお取引先とし、2021 年 9 月、10 月の 1 回目・2 回目接種では延べ 2,000 名、2022 年 3 月、4 月の 3 回目接種では約 500 名の方々に接種を行いました。当社グループでは、引き続き新型コロナウイルス感染予防対策に積極的に取り組んでまいります。



## アーバネットグループの概要 (2022 年 6 月末日現在)

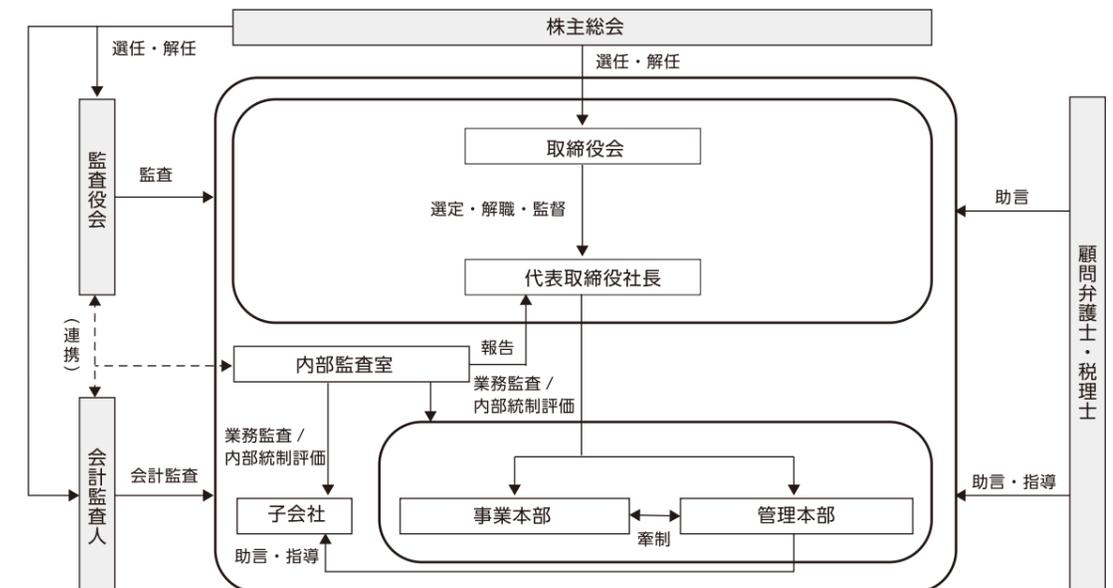
### 会社概要

商号	株式会社アーバネットコーポレーション URBANET CORPORATION Co., LTD.	事業内容	不動産開発販売 ・投資用ワンルームマンションの開発・1 棟販売 ・分譲用マンション等の開発・分譲 ・戸建住宅の開発・分譲 ・事業用地の仕入販売 ・不動産仲介業 等 ホテル事業 設計・デザイン監修・施工管理等の業務受託 第二種金融商品取引業
設立	1997 年 7 月		
資本金	26 億 93 百万円		
上場市場	東京証券取引所スタンダード市場 (証券コード：3242)		
所在地	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-2-5 トライエッジ御茶ノ水 13 階		

商号	株式会社アーバネットリビング (株式会社アーバネットコーポレーション 100% 子会社)	事業内容	・不動産戸別分譲事業 ・不動産戸別仲介業 ・不動産賃貸業 ・マンション管理業 ・ホテル経営業務
設立	2015 年 3 月		
資本金	10 億 50 百万円		
所在地	〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-2-5 トライエッジ御茶ノ水 13 階		

### コーポレートガバナンス体制

当社は、企業統治の体制として、監査役会設置会社制度を採用するとともに、独立性の高い社外取締役(独立役員) 3 名と社外監査役 3 名を選任し、監査役会、内部監査室、会計監査人と相互に連携を図ることにより、経営への監督機能の強化を図る仕組みを構築しております。また、当社では、執行役員制度を導入し、経営の意思決定、監督機能と業務執行機能の分離により、ガバナンス体制の一層の強化を図っております。このような体制を採用することにより、適正なコーポレート・ガバナンスを確保できるものと認識しております。



## アーバネットグループ

---

株式会社アーバネットコーポレーション 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-2-5 トライエッジ御茶ノ水 13 階  
TEL.03-6630-3050 (代) FAX.03-6630-3045

株式会社アーバネットリビング 〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-2-5 トライエッジ御茶ノ水 13 階  
TEL.03-5244-4810 (代) FAX.03-5244-4816

<https://www.urbanet.jp/>

2022 年 6 月末日発行